

【知事から学生の皆さんへ】引き続き感染防止対策の徹底を！

本県に対するまん延防止等重点措置の適用が3月6日をもって終了しました。

措置期間中、県では様々な感染防止対策に取り組んできたところですが、学生の皆さんのご協力もあり、本県の新規感染者数は下降傾向となっており、病床使用率も改善してきております。

改めて、皆さんのご協力に感謝を申し上げます。

一方で、依然として一定の感染が確認されており、「爆発的感染拡大警報」については、継続することとします。

現在実施しているPCR等検査無料化事業のうち、感染拡大時の一般検査事業については、31日まで延長することとします。無症状の方で、感染の不安がある方は、お近くの無料検査場をご活用ください。

最近の感染の機会の傾向については、「家族・親族間での感染」が感染割合として最も多く、「学校・児童施設での感染」も増加しています。

一方で、1月当初に多く見られた「飲食を伴う場面での感染」は減少しています。

このような状況などを踏まえ、飲食店に対する営業時間の短縮要請は終了しますが、会食の際は、第三者認証を取得した店舗など、感染防止対策を徹底している店舗を選び、店舗の取組に協力するとともに、引き続き、同一グループの同一テーブルでの飲食は4人以下となるようお願いいたします。

また、先ほど申し上げたように、家庭内で感染するケースが依然として多く確認されています。家庭内においても、引き続き、帰宅時や食前・食後のこまめな手洗い、定期的な換気、共用物品の消毒・清掃などを実践してください。

オミクロン株は、感染性・伝播性が強く、いつ、どこで感染するか分からない状況です。お一人お一人が、三密の回避、マスクの着用、こまめな手洗い、手指消毒、定期的な換気など、基本的な感染防止対策を徹底していただくようお願いいたします。

ワクチンを2回接種した方が感染する、いわゆるブレークスルー感染も多く見られます。2回接種された方も油断することなく、感染防止対策の徹底にご協力をお願いいたします。

なお、オミクロン株は、感染から発症までの日数が2、3日と短いとのことであり、早めの感染の発見、確認が必要です。喉の痛みや、発熱、倦怠感など少しでも体調の異変を感じた場合には、外出を控えていただくとともに、早めにかかりつけ医などの地域の医療機関を受信してください。

これから、卒業、入学、就職、転居など春の移動期を迎え、県外との往来や、卒業式、卒業旅行、入学式、歓送迎会、春休みや3連休のイベントなど、人と接触する機会も増えてきます。

感染状況が下降傾向にある中で、まん延防止等重点措置は終了しますが、まだまだ感染は多い状況ですので、リバウンドしないよう、学生の皆さんには、改めて本県の感染状況や感染防止対策をご理解いただき、皆さんの命を守るため、引き続き、強い警戒感を持って、感染防止対策の徹底にご協力いただきますようお願いいたします。